

有機農業技術のつぼ

【NO. 10】

作物名	トマト
対応技術の項目	病虫害防除技術
	耕種的防除法
	環境改善による病虫害の抑制

《情報収集先の経営概要等》

東神楽町 岸本 洋一 経験年数39年（うち有機年数15年）
 経営耕地面積 1.82ha(全面有機)
 トマト 0.62ha 簡易軟白ネギ 0.15ha
 ミニトマト 0.40ha スイートコーン 0.40ha
 アスパラガス 0.25ha
 労働力 家族3人 雇用 10人
 有機JAS認定の取得状況（H15年取得）

問題点

病虫害の多発

- 灰色かび病、オンシツコナジラミ、アザミウマ類の多発

対応

温室内の通風改善で、病虫害の発生を抑制

つぼ

- 送風機にダクトを結なぎ、ダクトに開けた穴より通風し、ハウス内の環境を改善する
- 温室上部より通風することにより、室内の空気の対流を促進する
- ※ 対応技術活用上の注意点
 - ・ 室内が20℃以上になった場合は、送風を続ける

成果

病虫害の抑制のほか、温室内の作業環境も改善

【参考】

送風機（出力 200V/500W）



ダクトと通風穴



※ ハウスの規模 220坪の事例で掲載